

# 災害看護

想定外な  
ことが起きたら

## ～ 震度8!?! ※1 その時あなたは どうする? ～

30年以内に70%以上の確率で首都直下型地震が起こるといわれています。

降水確率70%の場合、皆さんは傘を持っていきませんか？

明日起こるかもしれない災害に対して、職場で話し合みましょう。

### 看護職として、あなたは災害への 備えができていますか？

日頃の備えが重要です。避難経路や備蓄品の確認。防災訓練への参加、災害に関する研修会などへの参加。通常業務の際から、安全確認や環境整備など意識的に心がけましょう。

「備えあれば憂いなし」

「準備をしないでおくということは、失敗するための準備をしているようなものだ」

### 働いているときに被災したら、 あなたは どうしますか？

発災直後の混乱した現場では、より多くの傷病者に対して最善が尽くせるように、体系的な対応「CSCATTT<sup>※2</sup>」が必要です。具体的に行動する上ではアクションカードも活用しましょう。

※詳しくは、下記のQRコードから「Part 3・4」の内容をご覧ください。

### EMIS (Emergency Medical Information System) 広域災害救急医療情報システム を知っていますか？

災害時に被災した都道府県を越えて医療機関の稼動状況など災害医療に関わる情報を共有し、被災地域での迅速且つ適切な医療・救護に関わる各種情報を集約・提供することを目的としています。

### BCP (Business Continuity Plan) 事業継続計画 を知っていますか？

震災などの緊急時に低下する業務遂行能力を補う非常時優先業務を開始するための計画で、遂行のための指揮命令系統を確立し、業務遂行に必要な人材・資源、その配分を準備・計画し、タイムラインに乗せて確実に遂行するためのものです。

あなたの施設のBCPを確認してみましょう。

※1: 気象庁の震度計において計測震度が6.5以上で震度7が最大値となります。本稿サブタイトルの「震度8」は、想定外という考えで、表現しております。

※2: CSCATTTとは災害医療の管理と支援の7つの原則の頭文字をとった言葉です。

- Command & control 指揮・統制
- Safety 安全
- Communication 情報伝達
- Assessment 評価
- Triage トリアージ
- Treatment 治療
- Transport 搬送

神奈川県看護協会 災害看護関連情報 →  
(Part3,Part4)

神奈川県看護協会 災害看護関連情報

検索

